

令和5年度  
支部保険者機能強化予算（案）について

---

令和5年1月20日  
全国健康保険協会 鹿児島支部

- 令和5年度鹿児島支部保険者機能強化予算（案）の内訳

支部医療費適正化等予算			
分野	区分（詳細）	予定取組件数	経費(千円)
医療費適正化対策経費	医療費適正化対策（企画部門関係）	2	7,180
広報・意見発信経費	紙媒体による広報	5	2,496
	その他の広報	2	3,998
<b>合計</b>		<b>9</b>	<b>13,674</b>

● 令和5年度鹿児島支部保険者機能強化予算（案）の内訳

支部保健事業予算

分野	区分（詳細）	予定取組件数	経費(千円)
健診経費	健診受診勧奨等経費	8	10,448
	事業者健診の結果データの取得	2	7,777
	集団健診	5	14,654
	健診推進経費	1	5,315
	健診実施機関実地指導旅費	1	316
保健指導経費	保健指導利用勧奨経費	7	2,704
	保健指導推進経費	1	629
	中間評価時の血液検査費	1	1,980
	その他の経費	1	723
重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨・重症化予防事業	4	8,860
コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	3	4,978
その他の経費	その他保健事業	3	560
<b>合計</b>		<b>37</b>	<b>58,944</b>

## ● 支部医療費適正化等予算（案）（医療費適正化対策経費）

区分	取組内容	経費(千円)
<b>医療費適正化 対策</b> （企画部門関係）	①インセンティブレポートの作成・配布 ※新規 事業所の健診受診率や特定保健指導の実施率、ジェネリック医薬品の使用率などを反映した「インセンティブレポート」及び「ジェネリックシール」や健康企業宣言のパンフレットを事業所へ配布することによって、健康企業を宣言いただいた上で、インセンティブ項目である健康づくりに取り組んでいただくことを目指す。	2,120
	②治療中断者等へのリフィル処方箋推進事業 ※新規 生活習慣病（糖尿病・高血圧など）であるにもかかわらず、「新型コロナや忙しい、経済的負担」などの理由で治療を中断している加入者及び症状が安定しているアレルギー性鼻炎や慢性胃炎等の「お薬だけ受診者」に対し、医療機関への受診勧奨の通知やリフィル処方箋の案内を送付することにより、加入者のQOLの向上及び通院の身体的・経済的負担の軽減、ひいては保険者の医療費適正化を図ることを目的として実施。	5,060
	小計	7,180

## ● 支部医療費適正化等予算（案）（広報・意見発信経費）

区分	事項（詳細）	目的 （使途項目）	配布対象者	経費(千円)
紙媒体による広報	①納入告知書同封チラシ	日本年金機構発送の納入告知書に同封する。	加入事業所	2,178
	②保険料率改定に伴う保険料率額表	任意継続被保険者資格取得申出書に添付する。	加入者	101
	③被扶養者認定要件チラシ	任意継続被保険者資格取得申出書に添付する。	加入者	101
	④傷病手当金と年金調整についてのチラシ	年金事務所窓口設置及び年金手続き者への周知配布。	年金事務所	58
	⑤被保険者資格取消等遡及処理に伴う返納金の内容確認及び事業所への周知	年金事務所窓口設置及び事業主への周知配布。	年金事務所	58
			小計	2,496

区分	取組内容	経費(千円)
その他の広報	⑥県内の高校卒業生に配布される記念新聞を活用したヘルスリテラシーの向上にかかる広報 ※継続 今後、少子高齢化がより一層進む中、若年者のヘルスリテラシーの向上（医療制度への関心や医療機関へのかかり方等）が医療財政の安定運営には欠かせない要素と考えられる。そこで、若年者に対する健康保険教育の一環として、鹿児島県内の高校卒業生に対して発行されている記念新聞等に健康保険に関する広告または記事を掲載する。	3,328
	⑦路面電車（市電）の車体中央部へのラッピング広告による広報 ※新規 特定健診実施率が低いため、一人でも多く健診を受診してもらうために、鹿児島市民の足であり訴求効果の高い「走る広告塔」路面電車（市電）を利用し広報を行う。なお、3つの大きな広報物を掲示できるため、ジェネリック等についてもあわせて広報を行う。	670
	小計	3,998

## ● 支部保健事業予算（案）（健診経費）

区分	取組内容	経費(千円)
健診受診勧奨等経費	①事業主と連携した被扶養者に対する受診勧奨 ※継続 被扶養者で前年度未受診者の多い事業所の事業主と連名でのDM勧奨を委託により実施する。令和4年度は、該当事業所のうち本勧奨に同意した事業所は5割を超えており事業所の関心も高く、社内での受診促進の呼びかけも期待できる。	1,789
	②事業所への生活習慣病予防健診等受診勧奨 ※継続 健診受診率の低い事業所及び新規適用事業所に健診受診から保健指導の流れを記載した保健事業に特化したパンフレットを送付することで、制度理解ならびに健診受診率、保健指導実施率の向上を図る。効率的かつ効果的に実施するために、優先的に健診受診率が低い中規模事業所へのDM勧奨を行う。（発送業務委託）	413
	③生活習慣病予防健診被保険者への受診勧奨事業 ※継続 事業所の特性（離れの営業所や事務所を持たない会社等）上、受診勧奨案内が従業員まで届かず、生活習慣病予防健診の存在すら知らない被保険者も多く存在すると考えられることから、過去2年以上生活習慣病予防健診を受けていない被保険者を対象とした自宅あて案内文の送付を委託する。特に負担費用の減額と土曜日や日曜日の受診が可能であることをアピールする。	1,962
	④支部ホームページ生活習慣病予防健診予約状況システムの維持管理 ※継続 支部HPに生活習慣病予防健診の健診機関ごとの予約状況が閲覧できるよう掲載している。例年同様、被保険者が予約時の参考にすることができる、健診機関の最新の予約状況や連絡先等をホームページに掲載する。	264
	⑤女性をターゲットにしたリビング新聞を活用した特定健診の受診勧奨 ※新規 自宅に直接配布される広報誌に、健診に関する案内や情報を掲載することで、被扶養者への健診に関する情報を周知できる機会を増やし、特定健診の受診率向上を図る。	1,386
	⑥天文館ビジョンとYouTubeを使用した健診受診勧奨にかかる広報 ※新規 令和3年度に作成した健診受診にかかる15秒動画を、市内で最も人通りのある場所に設置されている天文館ビジョンで放映し、生活習慣病予防健診・被扶養者の特定健診について周知を図る。また、同時期にYouTubeでも同じ動画を流し、集中的に周知を図る。人通りの多い場所で繰り返し放映されることにより、健診受診にかかる認知度向上が期待できる。	2,000
	⑦次年度の健診案内同封チラシ作成業務 ※継続 年度初めに送付するDMに同封する支部独自パンフレット作成費用。その他の被保険者・被扶養者への勧奨時にも使用。	2,541
	⑧健康メッセージカード配布後の健診の案内DM ※新規 高校生への健康教育（DVDの視聴、健康メッセージカードの作成）において、生徒が作成した健康メッセージカードを両親などへ手渡したタイミングで健診の受診勧奨を行うことにより、健診受診率の向上を目指す。	93
	小計	10,448

## ● 支部保健事業予算（案）（健診経費）

区分	取組内容	経費(千円)
事業者健診の結果データの取得	⑨委任状取得費・データ作成費 ※継続 健診機関による事業者健診データ提供に係る委任状の取得や事業主等へ事業者健診データの作成に要する費用を支払うことで、事業者健診の結果データの取得率向上を図る。	825
	⑩事業者健診結果データに係る業務 ※継続 事業者健診結果データ未提供の事業所に対し、同意書の取得、データの入力、保健指導の案内等の文書勧奨及び電話勧奨を委託することにより、事業者健診結果データの取得率向上とともに、保健指導の確実な実施につなげる。	6,952
	小計	7,777
集団健診	⑪被扶養者に対するオプション健診 ※継続 健診機関とのさらなる連携を図り、受診率の向上を図るために、健診機関が実施する健診会場において、受診を促す可能性が高い骨密度測定及び咀嚼機能測定をオプションとして追加する。	6,490
	⑫被扶養者に対する受診勧奨 ※継続 受診予約を行っていない被扶養者に対し、受診券送付から数か月経過した比較的早い段階で再度案内（メーラーDMを活用・外部委託）することにより、受診促進を図る。	5,138
	⑬被扶養者に対する最寄りの健診機関を案内した受診勧奨 ※継続 健診未受診の被扶養者に対し、居住地に比較的近い健診機関を案内するDMによる勧奨を行うことにより、受診動機を高め受診率の向上を図る。（位置情報を使用した健診機関選定作業は支部職員、メーラー作成は外部委託）	1,848
	⑭鹿児島中央ビルで行う集団健診（支部主催健診） ※継続 位置情報を活用し支部から3キロ以内の未受診者に受診勧奨を行うことで、例年実施している鹿児島中央ビルでの支部主催健診を認知してもらい、あわせて得々クーポンの配布によるメリットを感じてもらうことで、受診行動につなげて受診率向上を図る。	264
	⑮イオンモール鹿児島で行う集団健診（支部主催健診） ※新規 平日に被扶養者が多く集まりやすいイオンモール鹿児島にて集団健診を開催し、オプション健診や得々クーポンの配布によるメリットを感じてもらうことで、受診行動につなげて受診率向上を図る。	914
	小計	14,654
健診推進経費	⑯健診推進経費 ※継続 健診機関等と連携・協力し、健診（生活習慣病予防健診、特定健診）の実施率向上のため、対象期間内の実施数の向上や地域対策、集団健診の強化などの施策を実施する。	5,315
健診実施機関 実地指導旅費	⑰健診実施機関実地指導旅費 ※継続 実施要綱および事務処理要領に基づき、健診・保健指導実施機関に対する実地指導等を行うことで保健事業の適正化を図る。	316

## ● 支部保健事業予算（案）（保健指導経費）

区分	取組内容	経費(千円)
保健指導利用 勧奨経費	①健診受診時に実施する特定保健指導の周知と利用勧奨（被保険者本人） ※継続 健診時や医師の診察時、健診結果受理時など健診結果改善意欲が強まっているタイミングで、特定保健指導の周知と共同利用の案内を行う。	880
	②健診機関・協会けんぽ保健師による特定保健指導の受診前周知 ※継続 健診予約済み事業所の事業主に対し文書を発送（業務委託）し、健診当日または後日受診者に案内する「特定保健指導」について、従業員への周知および実施にかかる配慮を事前に依頼する。	708
	③特定保健指導の受診勧奨（被保険者：個別勧奨 被扶養者：利用券未利用者への再勧奨） ※継続 ・被保険者：事業所担当者の事情や共同利用不同意者等により、対象者に案内が届かず自らが特定保健指導に該当していることを知らないケースがあるため、自宅住所へ案内を送付し利用勧奨を行う。 ・被扶養者：健診後、自宅に届く保健指導案内（利用券）を開封していない方が多い。対象者の中には医療機関受診が必要な被扶養者もいるため、再勧奨を行う。	143
	④被扶養者・被保険者を対象とした教室型特定保健指導（協会主催分予算） ※継続 利用券未利用者へ市町村が開催する昼の健康教室等を案内し、参加者については、特定保健指導を並行して行う「昼教室」、市町村国保と連携して夜間や休日の健康教室を協会主催で開催し、特定保健指導を並行して実施する「夜教室」を開催する。 ※糖尿病重症化予防対象者については、かかりつけ医と連携した保健指導対象者として対応。	194
	⑤事業者健診データ提供者への特定保健指導促進事業 ※継続 事業者健診データ取得後、速やかに共同利用の案内を送付することにより、特定保健指導の実施につなげるとともに、日程調整等をスムーズに進める。	165
	⑥健診担当医と連携した特定保健指導利用促進と高血圧未治療者対策事業（被保険者・被扶養者） ※新規 医師が説明に使用する媒体や対象者に手渡す保健指導連絡カード（仮）を作成し、奄美大島地区・新規契約機関・重症化対策に理解が深く協会けんぽ保健師等との接触機会が多い医師が所属する生活習慣病予防健診委託機関において、医師の診察時に特定保健指導該当者や未治療者に対し渡してもらい、対象者を協会に連携していただく。	159
	⑦離島地区健診機関、健康保険委員と連携した特定保健指導の実施と動機強化事業（被保険者・被扶養者） ※新規 協会けんぽ保健師が不在かつ特定保健指導が可能な健診機関がない離島に在住する、特定保健指導や未治療対策が必要な対象者へのアプローチが速やかに実施されるための体制を構築する。（健康保険委員を通じた事業所での健康教育、⑥で作成したカードの配布、健診結果の説明や特定保健指導の実施の機会の定期的な開催等）	455
	小計	2,704

## ● 支部保健事業予算（案）（保健指導経費）

区分	取組内容	経費(千円)
保健指導推進経費	⑧保健指導推進経費 ※継続 特定保健指導実施機関における特定保健指導実績の向上に向けた取組の動機づけになるよう、一定規模以上（健診受診者数1,000人以上）の特定保健指導機関を対象に、特定保健指導実績向上に対する報奨金を支払う。	629
中間評価時の血液検査費	⑨中間評価時の血液検査費 ※継続 特定保健指導実施機関における特定保健指導で、中間評価のために血液検査等を実施する。	1,980
その他の経費	⑩その他の経費 ※継続 保健指導機関委託費、保健指導用パンフレット作成等経費、保健指導用事務用品費、保健指導用図書購入費等	723

## ● 支部保健事業予算（案）（重症化予防事業・コラボヘルス事業・その他の経費）

区分	取組内容	経費(千円)
重症化予防事業経費	①未治療者受診勧奨 ※継続 生活習慣病予防健診の結果、治療が必要と判断されながら医療機関を受診していない対象者に対し、本部による受診勧奨後に、文書及び架電（業務委託）により再勧奨を行う。なお、協会保健師による個別面談による受診勧奨もあわせて行う。	7,786
	②糖尿病性腎症患者の重症化予防対策 ※継続 対象者に対し委託業者により受診勧奨文書を発送し、回答書のあった対象者について、協会保健師が電話による受診確認等を行い、かかりつけ医と連携した保健指導につなぐ。	205
	③重症化予防対策 ※継続 対象者に対し受診勧奨文書を発送し、回答があった対象者のうち、CKDネットワークにより連携体制が整っている地域の対象者については、当該地域のネットワークフローに則って重症化予防プログラム等を実施する。また、CKD予防事業として、腎機能異常者へ対する文書による受診勧奨を行う。	99
	④脳卒中等循環器病重症化対策 ※新規 特定健診受診率（被扶養者）が低迷し、重症化リスクに課題のある地域を対象として、県医師会や当該地域の健診機関と連携し、特定保健指導や受診勧奨の実施等について重点な取組みを行う。	770
	小計	8,860

## ● 支部保健事業予算（案）（重症化予防事業・コラボヘルス事業・その他の経費）

区分	取組内容	経費(千円)
コラボヘルス事業	⑤健康宣言企業事業の推進 ※継続 健康経営の推進、健康宣言事業所勧奨のための広報と周知を行い、健康保険委員や健康づくり担当者が行う従業員の健康管理の支援や健康経営に関するセミナーの開催、職能団体における広報活動、健康宣言事業所やコラボヘルス事業所の活動の情報発信や健康づくりに関する支援、鹿児島市健康づくりパートナー事業との連携などを行う。	3,422
	⑥事業所と従業員（若年者を含む）、その家族のスモールチェンジ支援 ※継続 コラボヘルス事業所の健康課題抽出と取組メニュー提案、経営者と従業員間のコミュニケーションや意識の共有を推進する支援や健康意識や行動の課題把握アンケートなどの取組支援を行う。	632
	⑦鹿児島市との職域の健康づくり取組み推進に関する連携 ※継続 鹿児島市の「職場の健康づくりパートナー」登録制度への登録事業所のうち、協力が得られる事業所について、「特定健診等トク得応援隊」として、特定健診の周知等について協力をお願いする。また、鹿児島市内健診機関の健診受診者へ「特定健診等トク得応援隊」が無料提供するサービスを受けられるクーポンを配布する。	924
	小計	4,978
その他保健事業	⑧薬局薬剤師による禁煙相談窓口の設置事業 ※新規 薬局に無料相談窓口を設置し、禁煙に関心がある加入者が身近なところで気軽に相談できる機会を提供する。 ・薬剤師会と連携し、協力可能な薬局を募集 ・協力薬局の一覧を作成し、保健事業を通じて広報する（協力薬局には、無料相談窓口であることがわかるステッカーを貼付） ・薬剤師による禁煙の動機づけ強化および禁煙支援を実施	232
	⑨市町村と連携した「CKD予防ネットワークプロジェクト」セミナーの開催 ※継続 鹿児島市など現在5市町村とCKD予防ネットワーク事業での共同実施を中心に、県内全域の協会けんぽ適用事業所並びに加入者に対し、引き続き、早期受診を促進するための広報や周知、イベントへの参画、健診結果等より抽出した対象者へ、受診を促す勧奨事業を実施する。	308
	⑩その他の経費 ※継続 保健事業実施計画アドバイザー経費	20
	小計	560